

まるりん通信



発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911

令和2年度自然・文化体験セミナー 屋久島感動めぐり

「秋の屋久島トレッキング」

50年前に、タイムスリップ?!?!

屋久島の秘密、見てみませんか?



- | | |
|---------------------------------------|---|
| ○日 時：令和2年11月14日(土)
9:00~15:30(予定) | ○内 容：トロッコ道トレッキング
小杉谷集落跡散策 |
| ○場 所：荒川登山口~小杉谷 | ○申込方法：①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号を
明示し、FAX、メール、電話のいずれか
で10月25日(日)までに、下記の問合せ先まで
申し込みください。 |
| ○対 象：島内在住の中学生~65歳
(小学生以下、65歳以上応相談) | ○問合せ・申込先：研修センター 担当：小泉
TEL：0997-46-2900 FAX：0997-49-7015
MAIL：kensyuu09@yakushima.jp |
| ○定 員：10名(先着順) | |
| ○参加料：2,000円(保険料・食事代・協力金込) | |
| ○集 合：研修センター(安房) | |

『令和2年度 自然に親しむ集い ~アサギマダラマーキング会~』

旅をする蝶「アサギマダラ」。彼らはなぜ旅をするのでしょうか？その生態はまだまだ分からないことばかりです。あなたがマークを付けた蝶が遠く離れた場所で見つかるかも！虫好きな人、興味を持った人、少年の心を取り戻したい人……。皆様のご参加をお待ちしています。

- 日 時：令和2年11月15日(日) 9:00~12:00
- 集合場所：屋久島町営農支援センター(麦生 ぽんたん館裏)
- 活動場所：原地区・小島地区
- 対 象：小学生以上(小学4年生以下は、保護者同伴が必要です。)
- 参加料：1名200円
- 定 員：15名程度(先着順)
- 申込方法：①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号を明示し、電話、FAX、メールのいずれかで10月29日(木)までに、下記の問合せ先までお申し込みください。
- 参加申込・問合わせ先：環境省屋久島自然保護官事務所
TEL：0997-46-2992 FAX：0997-46-2977
E-mail：RO-YAKUSHIMA@env.go.jp



屋久島初！！ ハワイアンキルト屋久島展



鹿儿岛市で活動するハワイアンキルトサークルの作品展を開催しております。期間中、体験レッスンも開催しますので、興味がある方は下記連絡先までご連絡ください。

- 場所：屋久島環境文化村センター交流ホール
- 主催：キャッシュファミリーキルトスクールかごしま
- 期間：10月3日(土)~10月31日(土)

★体験レッスン日時★

10月30日(金) 午後2時~4時

※連絡先 090-3607-2699 (コウラ)



インストラクターだより



『浜辺の恵み』

インストラクター 中村 幹(かんちゃん)

豊穡の秋、という野山の実りが注目されがちですが、海辺にも実りの季節は訪れています。

この時期、浜辺の波の届かないような場所いっぱいここのように枝を広げ、青紫色の花とともにまるい果実をたくさんつけているのは「ハマゴウ」という植物。

びっしりと浜辺を覆う様子を雑草扱いされることもありますが、このハマゴウ、何を隠そうバジルやミント、セージやローズマリーなどのハーブと同じシソの仲間。葉、莖、果実に強い香りがあり、特に果実を乾燥させたものは生薬の「蔓荊子(まんけいし)」として、解熱や消炎、滋養強壮に効果があるとされます。生薬としてだけでなく料理にも使うことができ、香りが苦手であれば肉料理などの香りづけに使うのもおいしいです。

身近にみられる、ともすれば雑草とされがちな植物でも意外な背景を持っています。暑さも和らぎ過ごしやすい今だからこそ、身近に隠れている意外な発見を探しに、野山に出かけてみるのはいかがでしょうか。

※野外に自生している植物は、有毒なものも数多くあります。食用・薬用とする場合、信頼できる資料をもとに確認する、見識のある方の確認をとるなど最大限の注意を払うようにしましょう。

◆◇財団の活動報告◇◆

○9/26(土)に「屋久島の循環を巡る連続講座 森編」安房前岳への旅を開催しました。

4組8名の半分は子供たちで、登頂を目指す組と森を味わう組に分かれ、全身を使ってのなかなか険しい道でしたが、自分たちの力で一生懸命チャレンジし、親御さんからも「こんな道にチャレンジできるようになっていたなんて気づきませんでした」と成長した子どもの可能性を発見できた機会となりました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



『屋久島を想う』



村センター勤務 田中陽子

今年の3月、遠隔地内示の日。

「屋久島勤務」を言い渡された時の衝撃は、今でも忘れることができません。

4月に入り、屋久島に住みだしてからも、実感が湧かない自分がいましたが、ある日の朝、鹿児島ではなかなか経験することのない、小鳥のさえずりで目が覚めたとき、「あ～、私は屋久島の住人になったんだなあ～」とひしひしと感じたのを覚えています。そのときから早いもので6ヶ月が経ちました。縄文杉、白谷雲水峡、太忠岳などなど・・・少しずつ屋久島を楽しみ始めています。限られた時間の中で、山だけでなく海や里、動物に植物・・・屋久島のことを好奇心旺盛に吸収し、たくさんの方々に伝えられる人になりたい!と思っています。

『まるりんエコバッグ』

登場!!

オリジナルグッズに追加!!



村センターでは備え付けの専用スタンプ(全5種類)で、お好きなデザインのバッグを制作することができます! 普段使いしやすいトートバッグタイプで、価格は300円です。

※HPでも販売中です。ファンクラブ特典に追加予定です。



子どもの入館料無料



屋久島環境文化村センターは、子ども達が屋久島の自然、歴史、文化などに触れ、郷土についての学びを深め、ふるさとを愛する心を育むために、土・日・祝日の入館料が無料となっています。

対象者：小・中・高校生(18歳以下)

※県内在住者に限られます。入場時に生徒手帳、保険証等で確認させていただきます。

【10月・11月の休館日】

○村センター 10/12(月)・10/19(月)・10/26(月)・11/2(月)・11/9(月)・11/16(月)・11/24(火)・11/30(月)

○研修センター 10/12(月)・10/19(月)・10/26(月)・11/2(月)・11/9(月)・11/16(月)・11/24(火)・11/30(月)

